

事業紹介



新規事業／機能材料(抗菌剤)

石塚硝子株式会社 新事業・機能材料カンパニー





事業の沿革

- 1990 抗菌ガラス(イオンピュア)を事業化
- 2007 岩倉工場に研究開発センターを創設
- 2013 有機無機ハイブリッドガラスを開発
- 2023 消臭ケア製品「DEOGLA Ora Tech」とガラス家電「Crystal Warm Plate」を上市

事業内容

先進の技術と自由な発想を結集し、社会課題の解決につながる新たな価値の創出を目指します。機能材料では当社がガラス製造で培ってきた技術を活用し、無機系抗菌剤「イオンピュア」を開発しました。国内のみならず海外へも販売を展開しています。

また新事業の創出では、スタートアップ企業との業務提携・オープンイノベーション、産学連携など外部リソースも積極的に活用し、将来の柱となる新事業創出の取り組みを推進しています。

TOPICS

消臭剤「DEOGLA® (デオグラ)」



抗菌剤イオンピュアを応用することで誕生した消臭剤「デオグラ」は、4大悪臭に対する消臭効果を備えています。そのなかで、口臭のおもな原因物質であるメチルメルカプタンへの消臭効果を生かし開発を進め、2022年に口臭ケア歯磨き粉「デオグラ オーラテック (DEOGLA Ora Tech)」として商品化を達成しました。クラウドファンディングの先行販売を経て、販路を着々と拡大しました。店頭ではマツキヨココカラ&カンパニーをはじめ、全国約3,000店舗で販売。またAmazon、楽天でも購入可能です。2024年10月には口臭ケアとホワイトニングを兼ね備えた「デオグラオーラテック+ホワイトニング」をリリースしました。


WEB 公式ストア <https://deogla.com/>

高級ガラス家電「Glas+ (グラスプラス)」

オープンイノベーションを起点に企画・開発、商品化に成功した「クリスタルウォームプレート (Crystal WarmPlate)」は、当社グループの鳴海製陶(株)が保有する結晶化ガラス透明ヒーターの技術を活用した保温ガラスプレートです。“空間に彩りを与える”エンターテインメント性が高く評価され、ホテルへの販売が拡大。ビュッフェシーンなどで活用されています。


WEB 製品詳細 <https://glasplus-cwp.com/>





陶磁器・産業器材

鳴海製陶株式会社





事業の沿革

- 1946 鳴海製陶(株)創業
- 1975 ボーンチャイナによる本格業務用食器を販売開始
- 2023 卵殻由来の独自食器原料の開発に成功

事業内容

グループ会社の鳴海製陶(株)は、日本初のボーンチャイナ量産化に成功した陶磁器メーカーです。同社の陶磁器ブランド「NARUMI」は、高品質な業務用トップブランドとしても評価が高く、世界中の一流ホテルやレストラン、エアラインで採用されています。また、陶磁器製造で培った焼成・印刷・転写技術を用いて、IH、ガス調理器用のガラストッププレートやヒーターパネルなど、生活に欠かせない身近な製品の部品も提供しています。さらに今日では、持続可能な開発目標(SDGs)が目指す循環型のモノづくりへ転換を図るべく、これまで培ってきた技術と多角的な視点を融合させ、次世代につながるコア技術の開発を進めています。



TOPICS

卵殻の用途拡大による社会貢献

他業界で廃棄される卵殻の活用は、当社コア事業の主力原料を一部置き換えるにとどまらず、他社への機能性材料供給という新たな事業を創出しました。さらに現在では、その活用領域を他業界に拡大すべく、最新の環境保全技術を紹介する展示会や他業界の展示会にも出展し、社外へのアピールや他業界との協業も積極的に行っています。

卵殻の潜在力を多面的に引き出すことで循環型社会へ貢献し、今後の事業価値の向上につなげていきます。

職場環境の整備

女性活躍の推進に積極的に取り組み、他社の模範となる企業として、2024年に「あいち女性輝きカンパニー」優良企業として表彰されました。


また、健康経営の観点からも継続的な施策を進めており、2022年より4年連続で健康経営優良法人(中小規模法人部門)に認定されています。2025年には、新設された「ネクストブライト1000」にも認定されました。






パウチ飲料

石塚ウェルネスパッケージング株式会社





事業内容

グループ会社の石塚ウェルネスパッケージング(株)は、スパウト付パウチ飲料の充填事業を2025年より開始しました。石塚硝子グループとしては食品事業への初めての挑戦となります。用途が広がるスパウト付パウチ飲料を通して皆さまの心とカラダの健康をサポートする安心・安全な製品をお届けし、彩り豊かな生活をサポートします。

TOPICS



「ISHIZUKA GROUP 2030」の目標達成に向け、グループの一員として電力やガスなどユーティリティの使用量削減に取り組んでいます。パウチロスの改善、歩留り向上、工程異常の予防による廃棄物削減への取り組みも進めています。私達を育む大地と地球を守るため、環境負荷ゼロ経営を目指します。

本社・工場(埼玉)



プラスチック容器

ウイストン株式会社





ガラスびんのような透明茶ボトルをシリーズで展開しています

事業内容

グループ会社のウイストン(株)は、長年培ったインジェクションブロー成形などの高い技術力を核とし、健康食品・文具用品・医薬品・日用品の容器など、多岐にわたるプラスチック製品を生産するとともに、お客さまや社会のニーズに対応した容器開発を行っています。ISO9001認証を取得し、高品質で安全な製品を製造しています。

TOPICS

脱炭素社会への対応

CO₂排出量削減に向けて、リサイクルプラスチック原料やバイオプラスチック原料を使った、製品開発を進めています。また製品の軽量化を一部進めており、使用する原料の削減をしています。また設備面では、電力効率の高い生産設備への更新により、工場全体の省エネルギー化を進めています。

付加価値製品開発への取り組み

透明ボトル・フロスト調ボトル・加飾キャップなどの高付加価値製品の開発を進めています。